市民公開講座

「人生の最期を自分で決める」

～ACP と在宅医療について～

厚生労働省は、2018 年 11 月 30 日に、もしもの時のためにあなたが望む医療やケアについて家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合う取り組み、**「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)」**の愛称を「人生会議」としました。また、11 月 30 日（いいみとり・みとられ）を「人生会議の日」とし人生の最終段階における医療・ケアについて考える日としました。しかし、ACP(人生会議)という言葉が言われて 5 年が経ちますが、なかなか広く周知されていないのが現状です。

「人生の最期を我が家で迎えたい、家族みんなと一緒にいたい」そういったご自身の思いを家族と話し合っておくことで、病院でなく自宅などで治療を行う在宅医療が選択できます。在宅医療は、医師をはじめ、歯科医師、訪問看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、ケアマネジャー、ホームヘルパーなど多くの職種が連携して定期的に患者さんのご自宅などを訪問し、チームとなって患者さんの治療やケアを 24 時間対応で行ってきます。在宅医療は、ご自身の思いとご家族の思いからはじまります。

今回クローバーホスピタルで在宅訪問診療を行っている石渡俊次先生に、講演をお願いしました。多くの方の参加をお待ちしています。

講師　石渡　俊次　医師
クローバーホスピタル副院長･在宅診療部長

場所　藤沢市役所　本庁舎5階
5－1･5－2会議室

日時　令和５年９月９日(土)
10:00～11:30　（受付 9:30～）

訪問診療で患者様と談笑する
石渡医師

申込：　電話又はFAXで藤沢市医師会在宅医療支援センターへ
電話：　0466－41－9980　　FAX:0466－41－9981
＊お名前とお電話番号をお知らせください。
申込締切：　9月6日(水)まで
定員：　60名(先着)

令和5年度藤沢市委託事業